

全チーム確認事項

競技方法について

- ① 全試合、6回又は90分を超えた場合、新しい回には入らない。
- ② 6回又は90分を終了して同点の場合は判定戦を行う。タイブイクは2回を限度とし、無死1，2塁で打者継続により行う。なお、同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
- ③ コールドゲームは、5回以降7点差とする。
- ④ 使用球は、4年生以下はナガセケンコー軟式D号球（オレンジボール）、5年生以上軟式J号球を使用する。なお、使用球は、チームの主体となる学年で判断する。
- ⑤ 投手の投球数制限は、1日70球以内とする。ただし、4年生以下は1日60球とする。
- ⑥ 連続試合の場合は、試合間を最大30分とする。

競技運営について

- ⑦ 試合開始時間は、会場により変更する場合がある。
- ⑧ オーダー表の交換は、前試合の3回終了時に主将が会場責任チームに3部持参する。この時に先攻・後攻を決定する。ただし、試合が連続するチームについては、行っている試合終了後に行うこと。
- ⑨ ベンチには、監督・コーチ・保護者（熱中症対策含む）2名・登録選手以外は入れない。
- ⑩ 監督・コーチは、ベンチ内ではできるだけユニフォームを着用すること。
- ⑪ サインの確認は、打者席を外さないこと。
- ⑫ ファールボールの処理は、両チームで行い攻撃側に渡す。ボールは、次打者が打席に入る際に球審に渡す。
- ⑬ 審判は相互審判（各2名）とし、帽子・運動靴を着用すること。審判チームはスコアボード、記録表の記入も行うこと。
- ⑭ 試合球、オーダー表は事務局にて準備し、当日会場責任チームに配付する。

会場について

- ⑮ チリ、空き缶、弁当等のゴミについては、試合終了後、会場ごとに全チームで責任を持って始末をし、必ず持ち帰ること。特に、タバコの吸い殻を残さないこと。また、自動販売機の横に弁当殻などを捨てないこと。
- ⑯ 駐車については、所定の駐車場に駐車すること。

その他

- ⑰ 雨天時の態度決定は大会当日の朝6時に行う。その後、各チーム代表者宛連絡する。問合せについては6時10分以降より受け付ける。
- ⑱ 公益財団法人全日本軟式野球連盟発、令和3年4月12日付「JSBB感染予防対策ガイドライン【更新版】」のとおり、選手、チームスタッフ、保護者、関係者全員が感染症対策を徹底すること。
- ⑲ 感染症対策に併せ、各チーム熱中症の対策も講じること。